

神戸市「道路の整備に関するプログラム」

概要

社会資本整備について、現下の社会経済情勢を踏まえた戦略的・計画的な取組が全国的に求められていることから、今後の本市の道路整備に当たっては、より一層計画的かつ効率的に取り組むことが重要と考えます。

ついでに、財政制約の下、予算の重点化に加え、公的資産や民間資金の有効活用など新たな投資財源を確保しつつ、中長期的な見通しの下、安定的・持続的な公共投資を推進しつつ戦略的・計画的な取組を進めるため、本市「みちづくり計画」を基に、「道路の整備に関するプログラム」を策定しました。なお、社会情勢の変化、関連施策の策定・更新などにあわせて適宜見直しを行います。

● 計画年次：2018年～2027年（前期5か年・後期5か年とする）

進行管理

1. 「みちづくり計画」の実行計画として進行管理とあわせて行います。
2. 前期5か年完了時に見直しを行います。
3. 社会情勢の変化にあわせて見直しを行います。
4. 毎年度、施策ごとに進捗状況を把握したうえで、事業進捗状況を評価・検証し、結果を公表します。その上で、将来像の実現に向けた施策や実行計画の見直しや改善を図ります。

事業費の負担割合

1. 直轄事業（道路法第50条）

国負担 2/3

市負担 1/3

2. 補助事業・交付金事業（道路法第56条）

国負担 1/2 又は 55/100

市負担 1/2 又は 45/100

3. 市単独事業

市負担 100/100

総合基本計画(マスタープラン)



道路に関する部門別計画



図1 みちづくり計画の位置づけと構成



図2 みちづくりの3本柱

活かす ～みちを活かして健やかで心豊かな暮らしを実現する～

地域の特性に応じた道路空間の再配分や、景観やデザイン性に配慮した道路整備、誰もが使いやすいみちづくりなどを通して、憩いやにぎわい・誘いを生み出し、健やかで心豊かな暮らしを実現します。

つなぐ ～地域をつなぎ経済を支える～

地域間の人、モノの流れを創出する主要幹線道路ネットワークの形成や既存の道路を賢く使う取組み等を通して、人々の生活圏の拡大、雇用の創出や地域経済の活性化、さらには神戸・関西の持続的な発展と安定した成長を目指します。

守る ～災害に備える・環境に配慮する～

道路の長寿命化や健全性確保を図り、地域特性や災害特性に応じた防災・減災対策を実施することにより、しなやかで強いインフラを目指します。また、あらゆる取り組みにおいて環境に配慮することにより、環境負荷の少ないまちを実現します。

中項目

小項目

詳細

活かす

つなぐ

守る

1. にぎわいを創出するみち



- (1)都心エリアにおける人中心のみちづくり
- (2)地域の「顔」となる駅周辺のリノベーション
- (3)にぎわい・憩いあふれる道路空間の創造
- (4)神戸らしい景観を創出するみちづくり



- (1)三宮駅周辺にて公共空間と沿道建築物が一体となってにぎわいを創出し、駅から周辺のまちへのつながりを強化します。また、周辺のまちやウォーターフロントに向けて回遊性を高め、人が主役で、居心地の良い歩きたくなるウォークアブルなまちの実現に取り組む。
- (2)駅前広場のリニューアルや照明によるライトアップ、滞留空間の創出といった駅前空間の高質化に取り組む
- (3)ベンチの配置、KOBEパークレットの整備や、歩行者利便増進道路「ほこみち」制度などによる道路占用許可の特例や道路管理・活用協定等を活用し、地域との協働により、オープンカフェや店舗の設置、イベントの開催など、魅力的なにぎわいを創出。
- (4)地域特性に応じて道路デザインを誘導・調整し、魅力的な都市空間・景観形成を図り、歩行者が歩きたくなるようなみちづくりを目指す。

2. 誰もが安全に歩きやすいみち

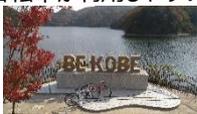


- (1)ユニバーサルデザインに配慮したみちづくり
- (2)通学路や生活道路の安全・安心の推進
- (3)坂のまち神戸



- (1)高齢者や障がい者、ベビーカーを利用する方々、観光客等、誰もが安全に歩きやすいみちづくりを進めるため、歩道の波打ちや段差の解消、手すりやベンチ、スロープの設置など、ユニバーサルデザインに配慮した整備を行う。
- (2)教育委員会、警察等と連携して通学路の危険箇所の把握、点検及び対策を継続的に実施する「神戸市通学路交通安全プログラム」に基づき、路側帯のカラー化を推進し、まちなか街灯（防犯灯）の増設を推進することで、通学路や生活道路の安全・安心を確保する。
- (3)「坂のまち神戸」として、まちの魅力や暮らしの質を維持し、坂道の価値を高める取り組みの一環として、手すり・ベンチなどについて地域のニーズに応じた補修や新設、バリアフリー化等の対策を実施します。また、地域に親しみや愛着がある坂に愛称を表示する道標の設置する。

3. 自転車が利用しやすいみち



- (1)自転車ネットワークの整備促進
- (2)すべての駅利用者により快適な駐輪環境
- (3)安全な自転車利用のためのルール・マナーの啓発推進
- (4)神戸の山・海・田園を楽しむ環境づくり
- (5)自転車で神戸を楽しむイベント
- (6)シェアサイクルの更なる拡大
- (7)交通手段としての更なる自転車の活用
- (8)災害時の自転車活用



- (1)交通結節点へつながる走行空間や生活道路の安全対策を実施し走行環境のネットワーク化を図る。(2)駅周辺を中心とした地域毎のニーズにあわせた駐輪場整備等を引き続き進め、今後の駐輪需要への対策を検討。(3)道路交通法の改正をふまえ、安全な自転車利用に向けた更なる啓発を推進。(4)六甲山系の自然・景観や市街地、西北神地域の田園集落など、変化に富んだ地域の特性を活かして自転車でたのしめるまちづくり。兵庫県内のサイクルツーリズム推進の取組と連動。(5)サイクリングイベントや地域のイベントと連携を推進(6)都市部の自転車総量の抑制と都心等の回遊性向上に向けた活用等を検討。(7)健康維持・増進、環境負荷の低減などに対し自転車の活用を推進。(8)災害発生時に、自転車の活用を推進することにより、地域社会の安全・安心の向上を図る。

1. 広域幹線道路ネットワークの構築



- (1)広域幹線道路ネットワークの整備
- (2)高速道路を賢く使う取り組み
- (3)中長期的な有料道路の適切な管理のあり方検討



- (1)大阪湾岸道路西伸部や神戸西バイパス等の広域圏幹線道路ネットワークの整備推進により、ミッシングリンクを解消し、渋滞解消、物流機能の強化、都心部・臨海部の交通円滑化、3空港（神戸・関西国際・大阪国際空港）の連携や災害・更新時のリダンダンシーを確保。
- (2)公平でシームレスな料金体系の実現を進め、ネットワーク整備の進展にあわせて戦略的な料金の導入を検討。渋滞緩和の課題解決を図るため、料金施策により道路ネットワーク全体の最適利用を図る。
- (3)今後の交通量の見通し、維持管理や大規模更新に係る費用等を踏まえ、神戸市道路公社が管理する有料道路の中長期的な管理のあり方を検討。

2. 都市内幹線道路・補完的幹線道路ネットワークの構築

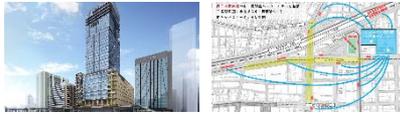


- (1)都市内幹線道路・補完的幹線道路ネットワークの整備
- (2)渋滞箇所の解消



- (1)安全で円滑な交通の確保や良好な市街地の形成、物流の効率化や観光振興等による地域経済の活性化、緊急時の代替機能の確保を図るため、都市内幹線道路・補完的幹線道路ネットワークの整備を推進。なかでも、既成市街地と郊外の新市街地間をつなぐ幹線道路ネットワークを強化。
- (2)自動車交通の円滑化と沿道環境の負荷を軽減するために、国土交通省や警察等との連携のもと、バイパス整備や交差点改良等のハード対策と、広報啓発などによる交通需要マネジメント施策や、信号サイクルの最適化、有料道路の料金施策などといったソフト対策を組み合わせ渋滞対策を推進。

3. 交通拠点の整備



新たな中・長距離バスターミナルを整備することにより、三宮駅周辺に分散している中・長距離バスのバス停を集約し、交通結節機能を強化。これにより、利用者の利便性が向上するとともに、にぎわい創出・まちの魅力向上による来訪者増加といった地域経済の活性化が期待される。また、自動車交通の円滑化や災害時の帰宅困難者の代替輸送などの防災機能の向上を図る。

1. 災害につよみち



- (1)緊急輸送道路ネットワークの強靱化、災害時の対応
- (2)道路防災対策
- (3)生活幹線道路・狭い道路の整備



- (1)災害時の避難経路も考慮した緊急輸送道路ネットワークを構築するため、緊急輸送道路における橋梁の耐震化や無電柱化を進めるとともに緊急輸送道路を跨ぐ橋梁の耐震化を行い、防災機能の強化を図る。
- (2)自然災害による道路の被害や通行車両への被害等を未然に防止し、交通の安全を図るため、崖崩れや落石等の危険箇所の道路防災対策を計画的・継続的に実施し、災害に強い道路を確保する。
- (3)防災性向上などまちづくりの観点から、土地区画整理事業や街路事業等の手法を用いて生活幹線道路を整備。また、交差点などの局所的な道路改良などのハード対策、交通規制、地域ルール策定等のソフト対策を実施し、まちの課題改善を図る。

2. 次世代に継承できるみち



- (1)戦略的メンテナンス
- (2)道路の適切な維持管理、地下埋設物工事の適正化・合理化
- (3)神戸市街路樹再整備方針に基づく街路樹の適正化と高質化
- (4)道路美化や道路付属施設の美装化による道路景観の改善
- (5)維持管理における新技術の活用



- (1)将来にわたる維持管理コストの最小化を図るとともに、修繕や架替えが一時期に集中しないよう予算の平準化を図るため、点検・計画・修繕のマネジメントサイクルを運用し、予防保全型のメンテナンスを進める。(2)道路を常時良好な状態に保つため、舗装や道路側溝、道路付属物などについて効率的で経済的な維持管理を進める。(3)大木化、老木化し倒木の危険のある街路樹や、交差点付近の見通し確保の妨げになる街路樹、周辺に十分な緑が確保されている場所の街路樹などについて、撤去や間引き、更新、樹種転換を進める。(4)雑草の防草及び除草対策の効果検証を推進し、道路美化費用のコスト削減に努める。(5)橋梁・トンネル等のインフラの点検・補修において、コスト縮減、効率化につながる新技術の積極的な活用を図り、持続可能なメンテナンスサイクルの構築を図ります。

3. 人と環境にやさしいみち



- (1)自動車交通の誘導・抑制
- (2)緑あふれるみちづくり、高温常態化対策の推進



- (1)過度な自動車交通の集中を低減するため、公共交通を中心に歩行者、自転車、自動車等がバランスよく組み合わせられた交通環境を創出し、交通量に合わせて、車道・歩道・自転車走行空間のあり方を見直し、道路空間の再配分を行う。特に都心・市街地においては通過交通等を外周道路へ適切に誘導し、三宮駅周辺への流入を抑制することで「車を中心としたまち」から徒歩や自転車、公共交通等多様な手段により「回遊性の高い魅力的なまち」へと転換を図る。
- (2)「こうべ木陰プロジェクト」として高木による木陰を創出、さらに緑化に合わせて路面温度を抑制する土・芝生系舗装や保水性・遮熱性舗装の整備、及びシェードの設置などの高温常態化対策を推進。

事業箇所一覧 (後期：2023～2027年度)

※交付金事業に限る
 ※その他の事業については各個別計画を参照

路線・箇所	工区	内容	整備計画番号	事業費(百万円)	整備期間				
					後期(2023~2027)	23	24	25	26
活かす 2 (1)	兵庫南72号線	交差点改良	通-A01-053	11					
	生田北14号線	交差点改良	通-A01-054	23					
	日の峰4号線	交差点改良	通-A01-055	44					
	新町線	交差点改良	通-A01-056	12					
	六番町蓮池線	交差点改良	通-A01-057	16					
	名谷下線	交差点改良	通-A01-058	22					
	首合北21号線	歩道改良	通-A01-059	5					
	舞子山手線	歩道改良		423					
	港島5号線	歩道改良	通-A01-015	44					
	本山村合併169号線	歩道改良	通-A01-061	32					
	須磨天神町線	歩道改良	28						
	山手幹線	歩道改良	20						
	東白川台1号線ほか	東白川台地区 交差点改良	通-A01-017	100					
	広陵中央線ほか	筑紫が丘地区 交差点改良	通-A01-018	50					
	大久保稲美加古川線ほか	大久保稲美加古川地区 交差点改良	通-A01-023	60					
	栄東線	歩道改良	通-A01-019	40					
	灘浜脇線	摩耶 交差点改良	10						
	西垂水第5号線	大町地区 歩道改良	通-A01-014	85					
	住吉幹線	交差点改良	通-A01-016	50					
	板宿大手方面第3 5号線	歩道改良	通-A01-036	13					
	住吉南町2 5号線	歩道改良	通-A01-032	31					
	電鉄南線	歩道改良	通-A01-034	19					
	福池本町線	歩道改良	通-A01-030	17					
	林田東須磨方面第1 4 4号線-2	歩道改良	通-A01-037	58					
	生田北2 9 1号線	歩道改良	通-A01-020	40					
	山麓線	熊内 歩道改良	通-A01-022	30					
	神戸駅前1 7号線	歩道改良	通-A01-038	22					
	魚崎幹線	魚崎中町 交差点改良	通-A01-035	10					
	成徳1号線	歩道改良	通-A01-031	17					
	住吉有馬線	歩道改良	通-A01-033	19					
	神戸六甲線ほか	交差点改良	通-A01-021	40					
	横尾7 4号線	歩道改良	通-A01-039	10					
	御影天神山2号線	歩道改良	通-A01-042	17					
	惣山幹線	交差点改良	通-A01-043	60					
	長坂垂水線	交差点改良	通-A01-044	20					
	篠原3 1号線	歩道改良	通-A01-045	68					
	筑紫が丘1号線	交差点改良	通-A01-046	6					
	長田楠日尾線	五番町 交差点改良	通-A01-047	17					
	東御影線	交差点改良	通-A01-048	14					
	鳴尾御影線	交差点改良	通-A01-049	15					
	青木幹線	交差点改良	通-A01-050	12					

路線・箇所	工区	内容	整備計画番号	事業費(百万円)	整備期間				
					後期(2023~2027)	23	24	25	26
活かす 2 (2)	神戸三木線	竹ノ下 歩道設置	通-A01-051	100					
	高和宮前線	歩道設置	通-A01-052	50					
	菊水鶴越線	歩道設置	28						
	神戸明石線	若木 歩道改良	20						
	若宮5号線	歩道改良	20						
	六甲山方面第5 8号線	歩道設置	通-A01-024	115					
	首合南1 3 5号線	交差点改良	通-A01-025	18					
	南多聞台5号線	歩道設置	通-A01-028	11					
	横尾2号線	歩道設置	通-A01-027	18					
	神戸六甲線	鶴甲 交差点改良	通-A01-029	50					
	友が丘1号線	交差点改良	通-A01-060	35					
	山麓線	大塚 交差点改良	通-A01-062	52					
	高羽線	交差点改良	通-A01-063	35					
	鈴蘭台88号線他1路線	歩道設置	通-A01-064	53					
	高丸高大線	歩道設置	通-A01-065	10					
	西神6号線	交差点改良	20						
	塩屋丸山線	歩道改良	通-A01-026	50					
	神戸三木線	車西ノ鼻 歩道設置	通-A01-040	40					
	長田方面第3 3 3号線	歩道改良	通-A01-041	12					
	三木田線	野瀬 歩道設置	通-A01-002	317					
	小部明石線	橋木 歩道設置	通-A01-003	307					
	小部明石線	藍平 歩道拡幅	通-A01-004	100					
	上津谷線	歩道設置	通-A01-066	300					
	神戸三木線	西盛口 交差点改良	通-A01-001	920					
	平野第5号線	歩道設置	通-A01-006	500					
	神戸三田線	唐櫃台駅前 歩道設置	600						

路線・箇所	工区	内容	整備計画番号	事業費(百万円)	整備期間				
					後期(2023~2027)	23	24	25	26
つなぐ 2 (1)	有野藤原線	街路	ネ-A01-004	620					
	垂水妙法寺線	禅昌寺 街路	通-A01-009	8,980					
	横尾妙法寺線	妙法寺 街路	通-A01-010	3,830					
	須磨多聞線	西須磨 街路	通-A01-011	10,324					
	須磨多聞線	多井畑 街路		8,960					
	岩岡神出線	岩岡、上新地 街路	通-A01-013	2,450					
	塩屋多井畑線	大谷北 街路	通-A01-012	992					
	屏風辻滝宮坂線	渋滞解消	ネ-A01-005	400					
	神戸明石線	王塚台 渋滞解消	通-A01-001	127					
	神戸三木線	木見西 渋滞解消		200					
	神戸三木線	木見東 渋滞解消	ネ-A01-001	300					
	神戸三木線	布施畑南 渋滞解消	ネ-A01-002	550					
	玉津大久保線	渋滞解消	ネ-A01-003	8,000					
	神戸古川姫路線	渋滞解消	ネ-A01-004	100					
守る 1 (1)	道の駅淡河	駐車場拡張	駅-A01-001	236					
	有野橋	橋梁 耐震補強		150					
	大町橋(上り)	橋梁 耐震補強		60					
	大町橋(下り)	橋梁 耐震補強		60					
	下小名田橋	橋梁 耐震補強		25					
	山田橋	橋梁 耐震補強		150					
	有馬橋	橋梁 耐震補強		150					
守る 1 (3)	御影山手線(弓場線含む)	街路	通-A01-007	16,350					
	長田線ほか2線	街路	通-A01-008	5,810					
	鈴蘭台幹線	鈴蘭台駅北側 街路		2,896					

凡例(整備計画)
 通…安全・安心を守るみちづくり(通学路の交通安全対策)(防災・安全)(第3期)
 ネ…都市内幹線道路ネットワークの構築
 駅…地方創生拠点形成のための「道の駅」駐車場拡張

